

〈節電〉と節電モードについて

約1分以上何も操作をしないと、自動的に節電モードに移行し本製品の消費電力を抑えます。

節電モード中は、〈節電〉が点灯し、液晶ディスプレイやその他のランプは消灯します。節電モードへの移行時間は、1～240分の範囲で変更できます。出荷時設定では1分後に設定されています。(→5-40ページ)

手で節電モードに移行したり、節電モードを解除したりするには、〈節電〉を押します。特定の時間になると自動的に節電モードを解除、または開始する設定もできます。(→5-40ページ)



補足 ●

以下の場合、節電モードに移行しません。

- ・原稿読み取り中
- ・原稿がセットされているとき
- ・コピー、ファクスなどのプリントをしているとき
- ・トナーカートリッジやドラムカートリッジの交換時期が近づいたとき、または交換時期になったとき
- ・アラームランプが点灯しているとき
- ・回線を使用しているとき

以下の場合には、節電モードが自動的に解除されます。

- ・ファクスの送信受信を行ったとき
- ・電話をかけたり受けたりしたとき
- ・日報や通信管理レポートが自動プリントされたとき

番号	機能	設定値	機能説明	設定方法
6	プロテクトコード	0000	セキュリティ機能（セキュリティ受信）を利用するために必要な4桁の数字です。	「プロテクトコードを登録する」（→4-4ページ）を参照してください。
7	時計		西暦、月日、時分を入力します。時刻は24時間制で入力します。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈0〉、〈7〉、〈セット〉 →テンキーで現在の時刻を入力→〈セット〉
8	サービスモード			設定しないでください。
9	管理者パスワード	→4-2ページ	ファクス送信操作時の誤操作を防いだり、管理者以外による機器設定変更などの操作に制限をかけたりするなど、管理者による一元化を可能にします。	「管理者パスワードを登録する」（→4-2ページ）を参照してください。
10	プロテクト機能	→4-24ページ	「キンシ」に設定すると、操作・設定を制限できます。	「設定や操作を制限する（プロテクト機能）」（→4-24ページ）を参照してください。
11	節電モード	→1-11ページ	節電モードの設定や移行時間、節電モードを開始する時間や解除する時間を設定できます。 この設定に関係なく、〈節電〉を押すと、すぐに節電モードになります。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈セット〉 →カーソルキーの〈▲〉、〈▼〉で設定する機能を選択→〈セット〉
	自動節電モード	ON OFF	ONに設定すると、設定時間後、自動的に節電モードに移行します。 OFFに設定した場合は、「節電時間」、「節電開始」および「節電解除」機能は無効になります。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈セット〉 →カーソルキーの〈▲〉、〈▼〉で設定値を選択→〈セット〉
	節電時間	1～240分：1分	自動的に節電モードへ移行するまでの時間を設定できます。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈2〉、〈セット〉 →節電時間をテンキーで入力→〈セット〉
	節電開始	●セツデンカイシ ON OFF ●ジコク 00:00	ONに設定すると、節電モードを開始する時刻を設定できます。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈3〉、〈セット〉 →カーソルキーの〈▲〉、〈▼〉で設定値を選択→〈セット〉 →ONに設定した場合は節電を開始する時刻をテンキーで入力→〈セット〉
	節電解除	●セツデンカイジョ ON OFF ●ジコク 00:00	ONに設定すると、節電モードを解除する時刻を設定できます。	〈メニュー／文字〉、〈2〉、〈1〉、〈1〉、〈1〉、〈4〉、〈セット〉 →カーソルキーの〈▲〉、〈▼〉で設定値を選択→〈セット〉 →ONに設定した場合は節電を解除する時刻をテンキーで入力→〈セット〉

__のついている値が、出荷時設定です。